

風しん抗体検査の結果について

今回の風しん抗体検査の結果、あなたは、風しん抗体（免疫）を保有していないか、あるいは、感染予防に十分な抗体（免疫）を持っていないことが分かりました。

風しんに感染しないためには、ワクチン接種が必要となりますが、予防接種法に基づかない任意の接種（有料）となります。

ワクチン接種を希望される場合には、当院スタッフにご相談ください。

- 風しんは通常、感染しても重症になることはありませんが、妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」※という病気にかかることがあります。
- 妊婦はワクチン接種を受けることができません。妊婦の配偶者等の方が感染を予防し、妊婦を守ることが重要です。

※ 先天性風しん症候群とは

妊婦とくに、妊娠初期の女性が風しんにかかると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障がいをもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。これらの障がいを先天性風しん症候群といいます。



**生まれてくる赤ちゃんのために
「風しんワクチン」**